

令和6年台風第10号関連 説明資料

～台風第10号の今後の見通しについて～

日時：令和6年8月26日11時00分

場所：津地方気象台 観測予報管理官

(本資料に関するお問い合わせ)
津地方気象台 防災グループ：059-228-6818 (平日のみ)

今後の見通しについて

【ポイント】

- ★ 台風第10号は、26日9時現在、日本の南にあって、西北西へ20km/hの速さで進んでいます。今後、発達しながら北上し、西日本や奄美地方に接近する見込みです。
- ★ 三重県では、台風や高気圧の縁を回る暖かく湿った空気が流れ込むため、**断続的に雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降り、警報級の大雨となる所がある**でしょう。台風の動きが比較的遅いため、**総降水量は8月の平年値を超える可能性**があります。
- ★ 台風の接近により、波はうねりを伴って次第に高まり、29日以降は大しけとなる可能性があります。また、29日以降は、台風の動向により暴風となる可能性があります。

【防災事項】

土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に警戒し、強風や高波に注意・警戒してください。また、高潮、落雷、竜巻などの激しい突風に注意してください。

警報級の可能性

8月26日11時発表

日		8月26日		8月27日	8月28日	8月29日	8月30日	8月31日
時		12-18	18-06	06-24	00-24	00-24	00-24	00-24
北中部	雨		中	中	高	高	高	
	風					中	中	
	波					中	中	
	高潮							
南部	雨		中	中	高	高	高	
	風					中	中	
	波				中	中	中	
	高潮							

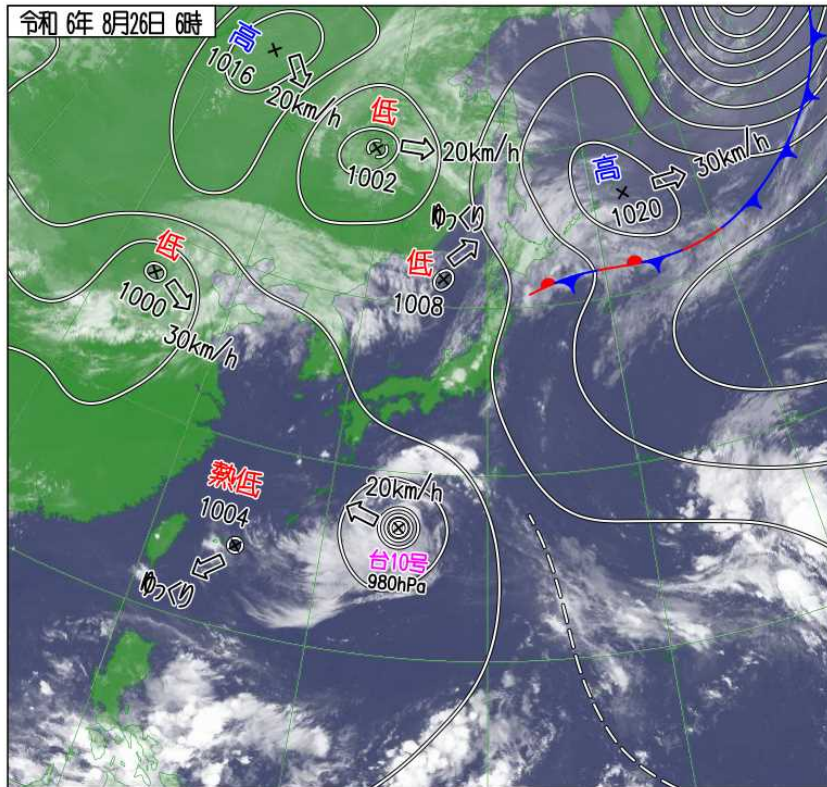
(■[中] ■[高])

※警戒レベルとの関係

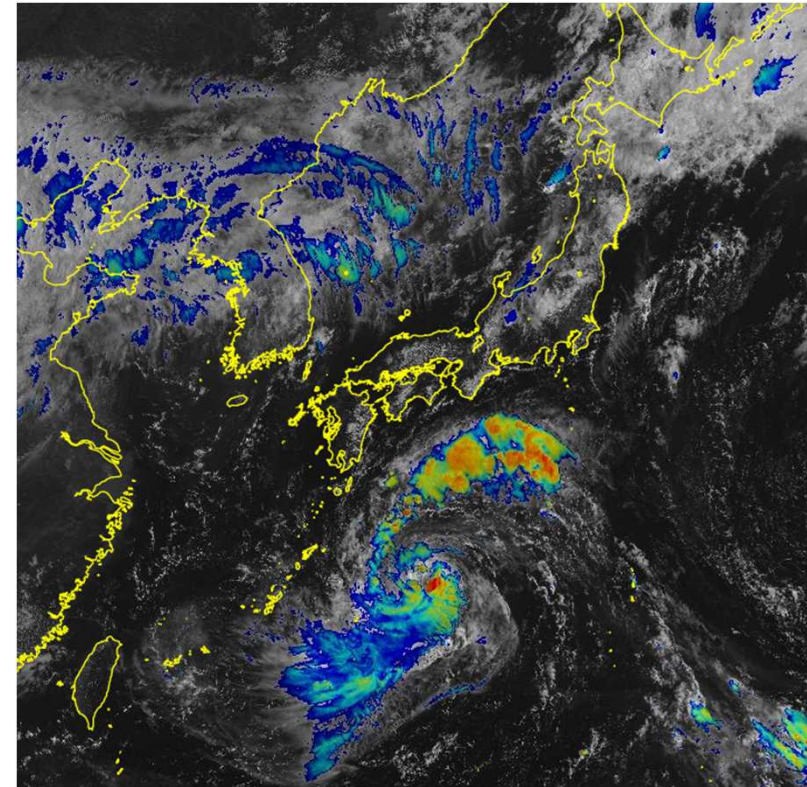
早期注意情報（警報級の可能性）・・・【警戒レベル1】

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

8月26日 天気図と衛星雲画像



実況天気図
(8月26日 6時)

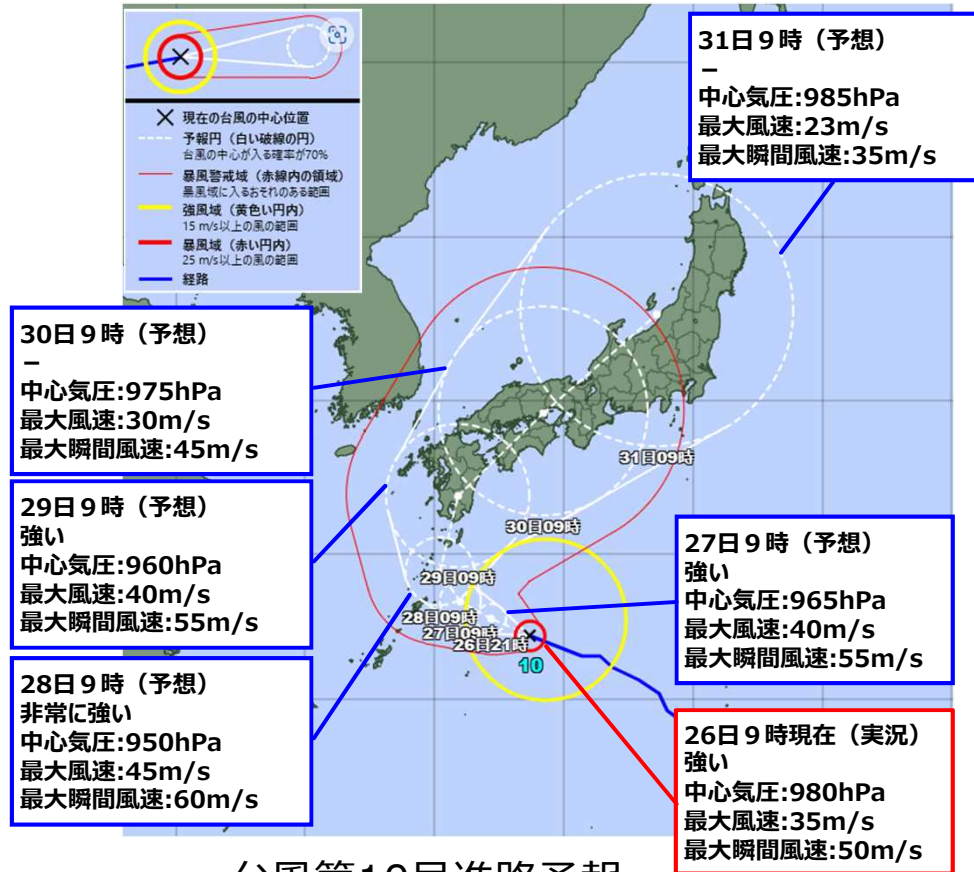


衛星雲頂強調画像
(8月26日 9時30分)

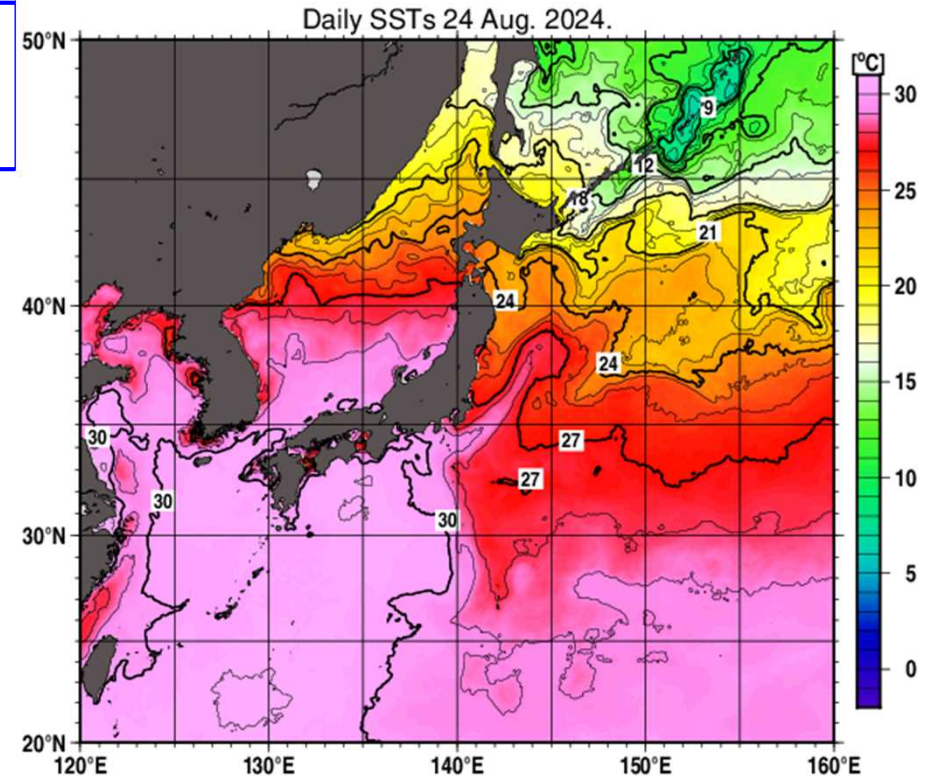
今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図: https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

台風第10号の予想

台風第10号は、日本の南を発達しながら北上し、27日以降、西日本や奄美地方に接近する見込みです。東海地方に接近する可能性があります。予報円が大きく不確実性が大きいです。



台風第10号進路予報
(8月26日9時発表)



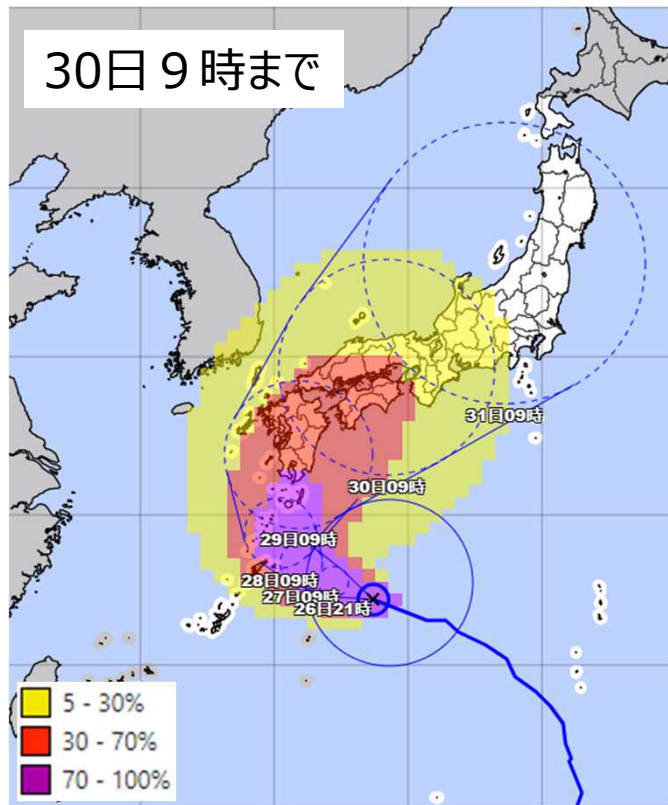
海面水温
(8月24日)

今後の予想を含めた最新の資料をご利用ください。

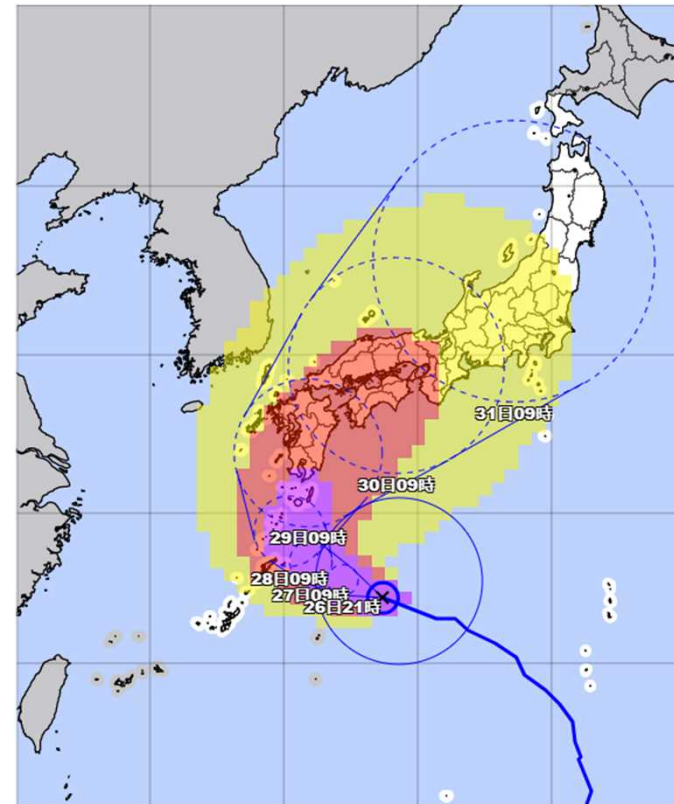
(台風情報: https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#4/35.0/150.0/&elem=typhoon_all&typhoon=all&contents=typhoon)

台風第10号 暴風域に入る確率

台風第10号は、日本の南を発達しながら北上し、27日以降は西日本や奄美地方に接近するみこみです。三重県では30日以降の暴風域に入る確率は5～30%です。



台風第10号（暴風域に入る確率）
（8月26日 9 時発表）



台風第10号（暴風域に入る確率）
（8月26日 9 時発表）

今後の予想を含めた最新の資料をご利用ください。

（台風情報：https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#4/35.0/150.0/&elem=typhoon_all&typhoon=all&contents=typhoon）

雨の量的予想

8月26日11時

【雨の予想】

三重県では、山の東から南斜面を中心に、雷を伴って激しい雨や非常に激しい雨が断続的に降り大雨となる見込みです。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に警戒してください。総降水量は8月の平年値を超える可能性があります。

- ◆ 28日にかけて予想される1時間降水量は、いずれも多い所で、
北中部 50ミリ
南 部 50ミリ
- ◆ 27日12時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、
北中部 120ミリ
南 部 180ミリ
- ◆ 28日12時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、
北中部 120ミリ
南 部 200ミリ
- ◆ 29日12時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、
北中部 200ミリ
南 部 300ミリ

波の量的予想

8月26日11時

【風の予想】

◆ 海上では、うねりを伴い次第に大しけとなる見込みです。

27日に予想される波の高さは、

北中部	内海	1メートル	うねりを伴う
南部	伊勢志摩内海	2メートル	うねりを伴う
	外海	3メートル	うねりを伴う

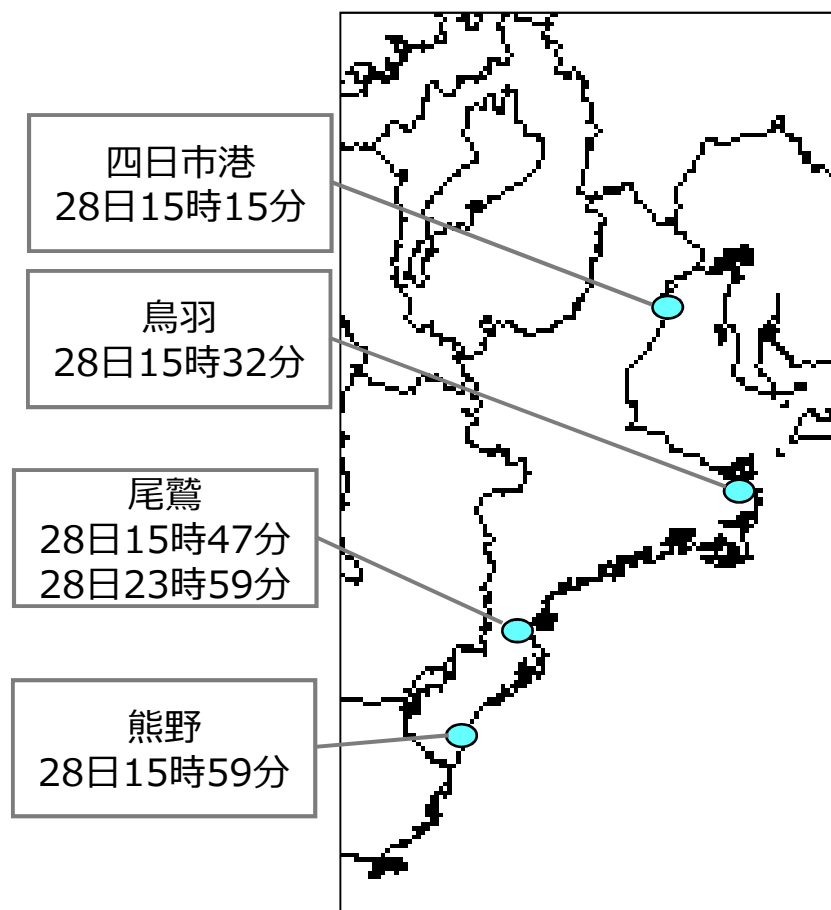
28日に予想される波の高さは、

北中部	内海	1.5メートル	うねりを伴う
南部	伊勢志摩内海	2.5メートル	うねりを伴う
	外海	5メートル	うねりを伴う

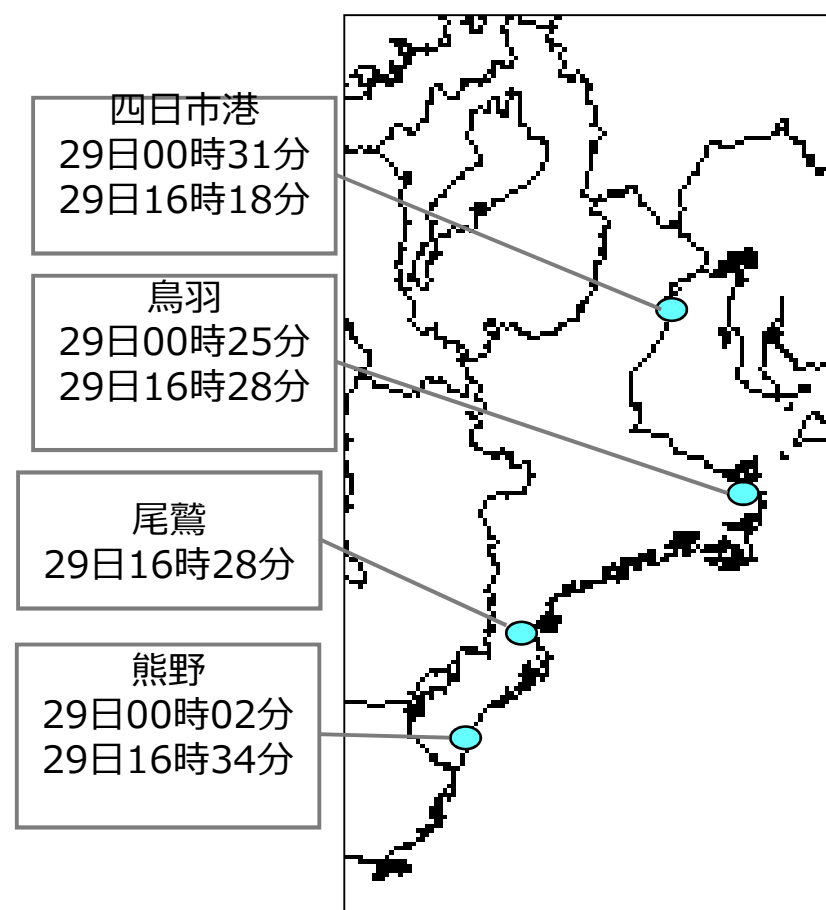
うねりを伴った高波に注意・警戒してください。

満潮時刻

8月28日



8月29日



潮位観測情報 <https://www.jma.go.jp/jp/choi/>

潮位表 http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/db/tide/suisan/s_tokai.php

台風第10号 留意事項

- 台風第10号は日本の南を発達しながら北上し、東海地方へ接近する可能性があります。予報円が大きく不確実性が高いです。
- 台風や高気圧の縁を回る暖かく湿った空気が流れ込み、断続的に雷を伴って激しい雨や非常に激しい雨が降り大雨となる所があるでしょう。台風の動きが遅く、暖かく湿った空気が流れ込みが続くため、総降水量は8月の平年値を超える可能性があります。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に警戒してください。
- 28日以降は、強風や高波に注意・警戒してください。
- 川や崖、海の近くにお住まいの方は、ハザードマップを確認するなど、早めの対策をお願いします。
- 交通機関へは影響も考えられます。最新の交通情報に留意してください。また、停電等への備えをお願いします。

今後の情報の発表予定

- 「令和6年台風第10号に関する**東海地方**気象情報」
 - 今日26日16時頃に発表する予定
- 「令和6年台風第10号に関する**三重県**気象情報」
 - 今日26日17時頃に発表する予定
- 今後の気象台が発表する**防災気象情報（警報、注意報、竜巻注意情報、気象情報など）**に留意してください。また、土砂災害、浸水害、洪水害の危険度に関しては、10分毎に更新されるこれらの**キキクル（危険度分布）**を気象庁ホームページで確認してください。

参考資料

○台風の大きさと強さ

台風の大きさ	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

台風の強さ	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

○雨や風、波に関する用語

1時間雨量	用語
10mm以上～20mm未満	やや強い雨
20mm以上～30mm未満	強い雨
30mm以上～50mm未満	激しい雨
50mm以上～80mm未満	非常に激しい雨
80mm以上～	猛烈な雨

最大風速	用語
10m/s以上～15m/s未満	やや強い風
15m/s以上～20m/s未満	強い風
20m/s以上～30m/s未満	非常に強い風
30m/s以上～	猛烈な風

波高	用語
4mを超え6mまで	しける
6mを超え9mまで	大しけ
9mを超える	猛烈にしける

参考資料

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	およその 時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
やや強い風	10以上 15未満	～50km	一般道路 の自動車	風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。 電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平に なり、高速運転中では横風に 流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
強い風	15以上 20未満	～70km		風に向かって歩けなくなり、 転倒する人も出る。 高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。 看板やトンネル板が外れ始め る。	高速運転中では、横風に流さ れる感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根材がはがれるもの がある。 雨戸やシャッターが揺れる。	
非常に強い風	20以上 25未満	～90km	高速道路 の自動車	何かにつかまっていなくて 立ってられない。 飛来物によって負傷するおそ れがある。	細い木の幹が折れたり、根 の張っていない木が倒れ始め る。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。	通常で運転するのが 困難になる。	屋根瓦・屋根材が飛散するもの がある。 固定されていないプレハブ小屋が移 動、転倒する。 ビニールハウスのフィルム(被覆材) が広範囲に破れる。	30
	25以上 30未満	～110km					固定の不十分な金属屋根の材が めくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。	
猛烈な風	30以上 35未満	～125km	特急電車	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるもの がある。 ブロック壁で倒壊するもの がある。	走行中のトラックが横転する。	外装材が広範囲にわたって飛散し、 下地材が露出するものがある。	50
	35以上 40未満	～140km					住家で倒壊するものがある。 鉄骨構造物で変形するものがある。	
	40以上	140km～						60

- (注1) 強風によって災害が起こるおそれのあるときは強風注意報を、暴風によって重大な災害が発生するおそれのあるときは暴風警報を、さらに重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは暴風特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。
- (注2) 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。風の吹き方は絶えず強弱の変動があり、瞬間風速は平均風速の1.5倍程度になることが多いですが、大気の状態が不安定な場合等は3倍以上になることがあります。
- (注3) この表を使用される際は、以下の点にご注意下さい。
1. 風速は地形や周りの建物などに影響されますので、その場所での風速は近くにある観測所の値と大きく異なることがあります。
 2. 風速が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や風の吹き方によって被害が異なる場合があります。この表では、ある風速が観測された際に、通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。
 3. 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。今後、表現など実状と合わなくなった場合には内容を変更することがあります。

最新の防災気象情報

 津地方気象台

文字サイズ変更 標準 大

[X 気象庁 防災情報](#) [X 気象庁](#) [YouTube 気象庁 18歳 解説](#) [YouTube 気象庁](#)

[気象庁ホーム](#) [防災情報](#) [各種データ・資料](#) [地域の情報](#) [知識・解説](#) [各種申請・ご案内](#)

気象庁ホーム > 地域の情報 > 三重県 > 災害の発生が心配される場合に、確認すべき情報のリンク集

 **災害の発生が心配される場合に、確認すべき情報のリンク集**

ハザードマップ

災害から身を守るためには、身のまわりでどんな災害が起こる危険性があるのか、どこへ避難すればよいのか、事前に備えておくことが重要です。国土交通省では、防災に役立つ様々なリスク情報や全国の市町村が作成したハザードマップを、より便利により活用できるようにするため、ハザードマップポータルサイトを公開しています。「浸水のおそれがある場所」や「土砂災害の危険がある場所」など、お住まいの近くで起こりうる様々な災害の危険性を「指定緊急避難場所」とともに地図上で知ることができます。

[国土交通省「ハザードマップポータルサイト」](#)

最新の防災気象情報

お知りになりたい防災気象情報の名前を選択（クリック）すると最新の情報がご覧いただけます。

気象警報・注意報：三重県
大雨や強風などによって災害が起こるおそれのあるときは「注意報」を、重大な災害が起こるおそれのあるときは「警報」を、さらに、重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは「特別警報」を発表して注意や警戒を呼びかけます。

府県気象情報：三重県
気象警報・注意報の発表に先立って1日～数日程度前から注意・警戒を呼びかけたり、気象警報・注意報の発表中に現象の経過、予想、防災上の留意点等を解説したりするために「気象情報」を発表します。

キキクル（危険度分布）：三重県（洪水キキクルのメッシュ情報はこちら）
大雨警報、洪水警報、記録的短時間大雨情報等が発表されたとき、あるいは、雨が強まってきたときなどに、土砂災害、低地の浸水、中小河川の増水・氾濫といった災害発生危険度の高まっている場所を、5段階に色分け表示された地図で確認できます。

台風情報
台風が発生すると、台風の位置、強さ、大きさの実況や予報に関する台風情報を発表します。

記録的短時間大雨情報
大雨警報を発表中に、その都道府県において数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測したり解析したりした場合に「記録的短時間大雨情報」を発表します。

<https://www.jma-net.go.jp/tsu/comment/comment.html>